

資料6-c 新消防団詰所の諸室等機能要件一覧

	室名	面積 (㎡)	用途	要求水準
執務スペース	④ 事務室	35 ㎡程度	平常時の打合せ利用や、災害時における消防団員待機室として使用する。また、物品の保管場所として使用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・流し台1台、冷蔵庫1台及び食器棚1台の設置が可能な給湯コーナーを確保する。 ・電話機及びテレビの配線設備を確保する。 ・用途に応じた固定収納棚を設置する。
生活スペース	⑤ トイレ	提案による	—	<ul style="list-style-type: none"> ・男女兼用の洋式トイレとする。
災害対応スペース	⑥ 車庫	35 ㎡程度	緊急車両車庫の他、消防団員が消防団活動に必要な備品等の保管場所として使用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・資料9「本施設に配置する車両一覧」に記載する車両が配置できるスペース及び強度を確保する。 ・ホース用固定収納棚を設置する。 ・用途に応じた固定収納棚を設置する。 ・停止位置を明確にするために、床面に停止線を引く。 ・シャッターは閉鎖の場合も採光が可能であること。 ・携帯無線機、各種資機材等の充電場所を設ける。 ・床材は滑りにくく、水洗いが可能な仕上げとし、適宜水勾配を設ける。 ・車両前面に車両洗淨のための蛇口を1箇所以上設ける。 ・車両の付近に100Vのコンセントを設ける。

・面積は、あくまで目安である。